

今後の岡山南支援学校の
コミュニティスクールで大切にしたいこと





①目的の2軸についての明確化

特別支援学校の コミュニティスクールが大切にしたいこと

特別支援学校・高校



学校と居住区が異なる



①学校経営に対する意見交換

- ・従来の学校評価委員会の機能
- ・そのために
子どもたちを知る
学校教育目標・学校経営目標・
取り組みに対する評価

②地域（学校のある地域）と の連携

- ・コミュニティスクールとしての機能
- ・そのために
「地域」「人」「モノ」のサン
プルとして学ぶ場。
★やがて居住区に帰っていくために。

学校のとりくみ
に対しての
評価や意見交換の場
も大切に

**なのはな
プロジェクト**

**防災
プロジェクト**



②共に考えるための話し合い

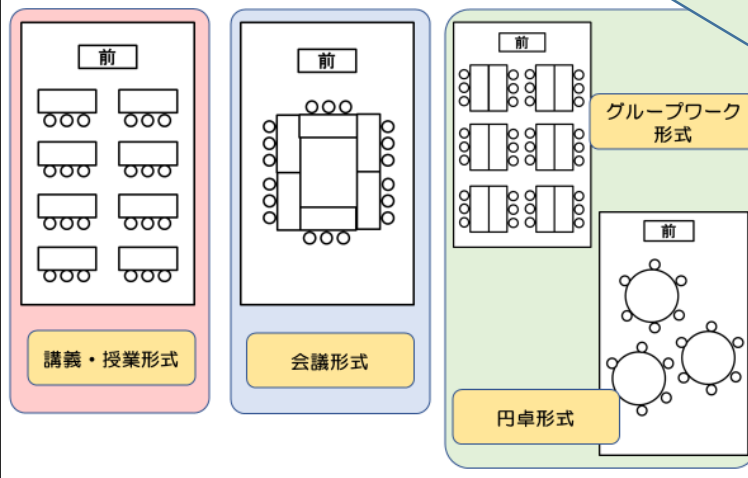
「共に考え」、「共有」する。



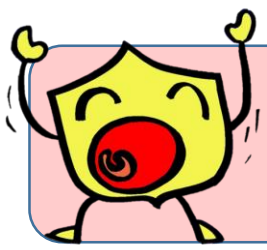
熟議（じゅくぎ）

作り上げる段階から
「共に」に考えるための
「熟議」を。

話し合いの場を生かす、熟議の場は？



一方向の「意見交換」
から
双方向による「熟議」
スタイルへの変換

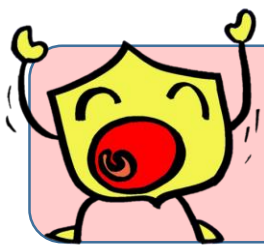


③メンバーが関わる（直接に・間接的に）



かかわる
(アドバイス)
参加する (自ら)
紹介する (仲介する)





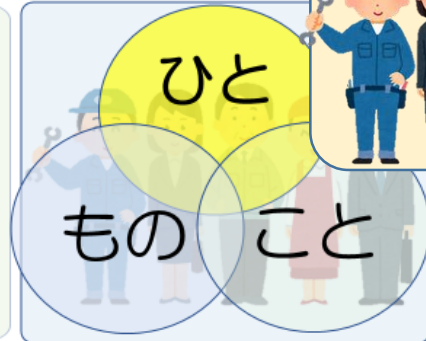
④お互いが負担を感じないものに…

地域ができることは？

地域に「今ある」強みや魅力を最大限に生かす。

★学校のニーズと地域の強みとのマッチングがカギ

- ・プログラミング教育
- ・ふるさと学習
- ・伝統文化体験
- ・キャリア教育
- ・職場体験
- ・防災・安全安心教育
- ・探究学習
- ・個別の見守り
- ・行事の見守りボランティア



「今ある活動」を

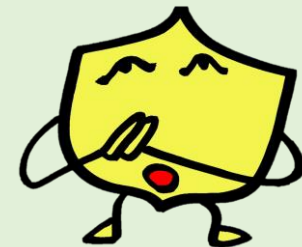
「今ある力」を使って



「共につくる」

岡山南支援学校としては…

メンバーを介して取り組める活動を何か1つ取り組む。





本来の目的を大切に。実績作りにならないように。

(将来の) 自立と社会参加

学校教育目標

学校経営目標

日々の教育活動による
経験の積み重ね

本来の目的を大切に。実績作りにならないように。

